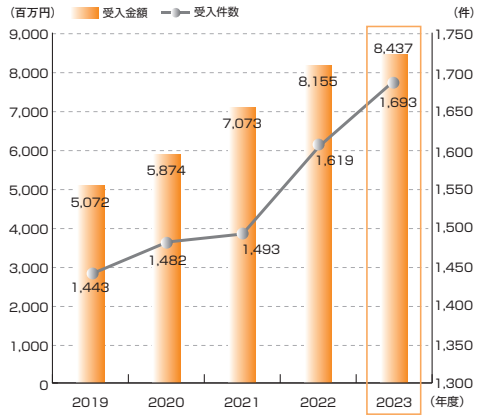
産学連携

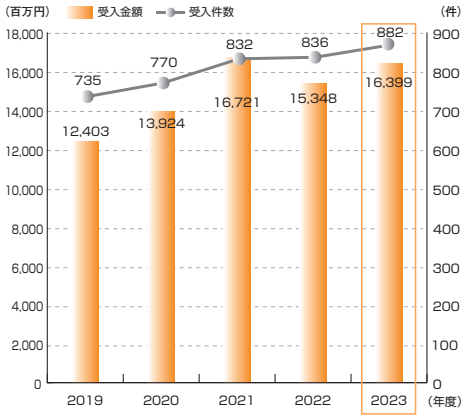
共同研究実施状況の経年推移



(単位：件・百万円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
受入件数	1,443	1,482	1,493	1,619	1,693
受入金額	5,072	5,874	7,073	8,155	8,437

受託研究実施状況の経年推移



(単位：件・百万円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
受入件数	735	770	832	836	882
受入金額	12,403	13,924	16,721	15,348	16,399

共創研究の設置状況

「共創研究所」は、共同研究や人材育成などの共創活動を企画・実施するための連携拠点を構築する制度です。

(2024年5月1日現在)

設置年度	共創研究所名称	設置期間
2021年度	愛知製鋼×東北大学　次世代電動アクスル用素材・プロセス共創研究所	2021年10月～2024年9月
	ブリヂストン×東北大学　共創ラボ	2021年10月～2024年9月
	東北電力×東北大学　共創研究所	2021年11月～2025年3月
	JFE×東北大学　グリーンスチール共創研究所	2022年2月～2025年3月
	東北発電工業×東北大学　共創研究所	2022年3月～2025年2月
2022年度	トヨタ自動車東日本×東北大学　環境融和ものづくり共創研究所	2022年4月～2025年3月
	DOWA×東北大学　共創研究所	2022年4月～2025年3月
	ピクシーダストテクノロジーズ×東北大学 ホログラフィックウェルビーイング共創研究所	2022年4月～2025年3月
	大同特殊鋼×東北大学　共創研究所	2022年7月～2025年6月
	IHI×東北大学　アンモニアバリューチェーン共創研究所	2022年10月～2028年3月
	TDK×東北大学　再生可能エネルギー変換デバイス・材料開発共創研究所	2022年10月～2025年9月
	富士通×東北大学　発見知能共創研究所	2022年10月～2026年3月
	住友金属鉱山×東北大学　GX材料科学　共創研究所	2022年10月～2025年9月
	アルプスアルパイン×東北大学　つながる価値共創研究所	2023年3月～2026年3月

設置年度	共創研究所名称	設置期間
2023年度	デクセリアルズ×東北大学　光メタセンシング共創研究所	2023年4月～2026年3月
	古河電工×東北大学　フォトニクス融合共創研究拠点	2023年4月～2026年3月
	3DC×東北大学　カーボン新素材GMSで「世界を変える」共創研究ラボ	2023年4月～2026年3月
	セイコーエプソン×東北大学　サステナブル材料共創研究所	2023年8月～2027年3月
	三井化学クロップ&ライフソリューション×東北大学　バイオロジカルソリューション共創研究所	2023年10月～2027年3月
	NEC×東北大学　宇宙統合ネットワーク・レジリエントDX共創研究所	2023年11月～2027年3月
	TREホールディングス×東北大学 WX(Waste Transformation)共創研究所	2023年12月～2027年3月
	SWCC×東北大学　高機能金属共創研究所	2024年2月～2027年3月
	日本特殊陶業×東北大学　MIRAI no ME 共創研究所	2024年3月～2027年3月
2024年度	島津製作所×東北大学　超硫黄生命科学 共創研究所	2024年4月～2027年3月
	メニコン×東北大学　みる未来のための共創研究所	2024年4月～2027年3月
	鹿島×東北大学　環境配慮型建設材料共創研究所	2024年4月～2027年3月
	日本電子×東北大学　高度マテリアル分析共創研究所	2024年4月～2027年3月
	AZUL Energy×東北大学　バイオ創発GX共創研究所	2024年4月～2027年3月
	荏原製作所×東北大学　「流れ」で未来をつくる共創研究所	2024年5月～2027年4月

官民イノベーションプログラム(国立大学に対する出資事業)

平成24年度補正予算により、大学の研究開発成果の事業化を推進するために、政府出資金125億円、特別運営費交付金25億円が措置されました。

政府出資金では、平成27年2月に、本学100%出資によるベンチャーキャピタルである東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社(THVP)を設立、同年8月には、同社を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合(ファンド)が組成され、本学発研究成果の事業化を目指すベンチャー企業への投資活動が開始されました。令和2年10月には、THVP-2号投資事業有限責任組合(2号ファンド)を組成し、東北大学及び東北圏域(東北6県及び新潟県)並びに東北周辺地域に所在する国立大学等発ベンチャー企業へ投資する環境が整いました。

特別運営費交付金では、平成25年度から、社会的インパクトのある研究成果の事業化・実用化を支援する東北大学ビジネス・インキュベーション・プログラム(BIP)を継続的に実施し、これまでに95件の支援を行いました。

これからも社会変革の原動力となるスタートアップの創出・育成を通して、新産業の創出と地域経済の活性化に貢献することを目指していきます。